

2007年制定

コンクリート標準示方書 [ダムコンクリート編]

総目次

コンクリート標準示方書の適用について	i
--------------------	---

[第一部 性能照査]

1章 総 則	1
2章 コンクリートダムの構造性能の照査	6
3章 ダムコンクリートに要求する性能	9
4章 温度規制	13
5章 ダムコンクリートの配合設計	14
6章 ダムコンクリートの施工	20
7章 施工時におけるダムコンクリートの品質管理	23
8章 検 査	26
9章 維持管理	28

[第二部 標 準]

1章 総 則	29
2章 コンクリートダムの構造設計	32
3章 ダムコンクリートの品質	35
4章 温度規制計画	43
5章 材 料	47
6章 配合設計	56
7章 製 造	61
8章 施 工	65
9章 品質管理	82
10章 検 査	88
11章 維持管理	91

付 録 「台形 CSG ダムの設計・施工の基本」

1章 総 則	93
2章 台形 CSG ダムの構造設計	95
3章 CSG の製造および施工	99

2007年制定

コンクリート標準示方書 [ダムコンクリート編]

第一部 「性能照査」

目 次

1章 総 則	1
1.1 目 的	1
1.2 適用の範囲	1
1.3 用語の定義	3
2章 コンクリートダムの構造性能の照査	6
2.1 総 則	6
2.2 荷 重	7
2.2.1 荷重の分類.....	7
2.2.2 荷重の組合せ.....	7
2.3 安全性の照査	8
3章 ダムコンクリートに要求する性能	9
3.1 総 則	9
3.2 ダムコンクリートに要求する性能の設計値	11
3.2.1 単位容積質量の設計値.....	11
3.2.2 強度の設計値.....	11
3.2.3 水密性に関する設計値.....	11
3.2.4 耐久性に関する設計値.....	12
3.2.5 その他の性能の設計値.....	12
4章 温度規制	13
4.1 総 則	13
5章 ダムコンクリートの配合設計	14
5.1 ダムコンクリートに要求する性能とその試験方法の設定	14
5.2 ダムコンクリートの性能のばらつきを考慮した配合設計	16
5.3 ダムコンクリートの配合設計における期待値の設定	17
5.4 ダムコンクリートの配合の決定	19

6章 ダムコンクリートの施工	20
6.1 総 則	20
6.2 施工時における判定指標の設定	21
6.3 施工時における判定値の設定	22
7章 施工時におけるダムコンクリートの品質管理	23
7.1 総 則	23
7.2 施工時における品質管理および処置	24
7.3 ダムコンクリートの品質の確認および処置	25
8章 検 査	26
8.1 総 則	26
9章 維持管理	28
9.1 総 則	28

2007年制定

コンクリート標準示方書 [ダムコンクリート編]

第二部 「標 準」

目 次

1章 総 則	29
1.1 適用の範囲	29
1.2 用語の定義	30
2章 コンクリートダムの構造設計	32
2.1 構造の原則	32
2.2 荷 重	33
2.3 構造設計用の力学特性	34
3章 ダムコンクリートの品質	35
3.1 総 則	35
3.2 配合区分	36
3.3 フレッシュコンクリートの品質	37
3.3.1 コンシステンシー.....	37
3.3.2 空 気 量.....	37
3.4 硬化コンクリートの品質	38
3.4.1 単位容積質量.....	38
3.4.2 強 度.....	38
3.4.3 水 密 性.....	41
3.4.4 耐 久 性.....	41
4章 温度規制計画	43
4.1 総 則	43
4.2 温度ひび割れ予測	43
4.2.1 熱 特 性.....	43
4.2.2 予測手法.....	44
4.3 収縮継目	44
4.4 リフトスケジュール	45
4.4.1 一 般.....	45
4.4.2 リフト厚および打込み間隔.....	45
4.5 プレクーリング	46

5章 材 料	47
5.1 総 則	47
5.2 結 合 材	47
5.2.1 セメント.....	47
5.2.2 混 和 材.....	48
5.3 練混ぜ水	49
5.4 細 骨 材	49
5.4.1 密度および吸水率.....	49
5.4.2 粒 度.....	49
5.4.3 耐 久 性.....	50
5.4.4 有害物の含有量.....	51
5.5 粗 骨 材	52
5.5.1 密度および吸水率.....	52
5.5.2 耐 久 性.....	52
5.5.3 すりへり抵抗性.....	53
5.5.4 粒度分布.....	54
5.5.5 有害物の含有量.....	54
5.6 混 和 剤	55
6章 配合設計	56
6.1 総 則	56
6.2 粗骨材の最大寸法	57
6.3 粗骨材の粒度	57
6.4 細骨材率	57
6.5 水結合材比	58
6.6 単位結合材量	58
6.6.1 一 般.....	58
6.6.2 混和材置換率.....	59
6.7 混和剤量	59
6.8 配合の表し方	60
7章 製 造	61
7.1 材料の貯蔵	61
7.1.1 骨材の貯蔵.....	61
7.1.2 結合材の貯蔵.....	61
7.1.3 混和剤の貯蔵.....	62
7.2 計量と練混ぜ	62
7.2.1 材料の計量.....	62
7.2.2 練 混 ぜ.....	63

8章 施 工	65
8.1 施工計画	65
8.2 型 枠	65
8.2.1 一 般.....	65
8.2.2 型枠の構造.....	66
8.2.3 型枠の据付けおよび取外し.....	67
8.3 運 搬	68
8.4 打込み準備	69
8.5 打 込 み	70
8.5.1 一 般.....	70
8.5.2 有スランブコンクリートの打込み.....	71
8.5.3 RCD用コンクリートの打込み	71
8.6 締 固 め	72
8.6.1 有スランブコンクリートの締固め.....	72
8.6.2 RCD用コンクリートの締固め	73
8.7 表面仕上げ	74
8.8 養 生	74
8.8.1 一 般.....	74
8.8.2 有害な作用に対する保護.....	75
8.8.3 長期間打込みを休止する場合の表面の保護.....	75
8.9 収縮継目	75
8.9.1 一 般.....	76
8.9.2 横 継 目.....	76
8.9.3 縦 継 目.....	76
8.10 暑中コンクリート	77
8.10.1 一 般	77
8.10.2 材料の取扱い	77
8.10.3 練混ぜおよび打込み	78
8.10.4 養 生	78
8.11 寒中コンクリート	79
8.11.1 一 般	79
8.11.2 材料の取扱い	79
8.11.3 練混ぜおよび打込み	80
8.11.4 養 生	80
9章 品質管理	82
9.1 総 則	82
9.2 材料の品質管理	83
9.3 ダムコンクリートの品質管理	85

9.3.1	配合の管理	85
9.3.2	フレッシュコンクリートの品質管理	85
9.3.3	硬化コンクリートの品質管理	86
9.3.4	RCD用コンクリートの締固め管理	86
10章	検 査	88
10.1	総 則	88
10.2	検査の方法	89
10.3	判 定	89
10.4	処 置	89
11章	維持管理	91
11.1	総 則	91
11.2	ダムコンクリートの診断	91
11.3	対 策	92
11.4	記 録	92

2007年制定

コンクリート標準示方書 [ダムコンクリート編]

付 録 「台形 CSG ダムの設計・施工の基本」

目 次

1章 総 則	93
1.1 適用の範囲	93
1.2 用語の定義	94
2章 台形 CSG ダムの構造設計	95
2.1 台形 CSG ダムの構成	95
2.2 台形 CSG ダムの設計	96
3章 CSG の製造および施工	99
3.1 総 則	99
3.2 「CSG の強度」	100
3.3 ひし形理論	100
3.4 CSG の品質管理	102